

起こった時の備え

「天災は忘れたころにやってくる」。聞き慣れたこの言葉は、災害の性格を端的に表現しています。火災などはある程度予防できますが、地震や台風などの自然災害は防ぎようがありません。それだけに「起こった時の備え」がとても大切なのです。

平成7年に発生した阪神・淡路大震災は、私たちに自然災害の恐ろしさを実感させるものでした。この震災は大きな被害をもたらすと同時に、多くの教訓も残しました。

その教訓の根本は「自らの身は自ら守らねばならない」ということ。備えは一朝一夕にしてできるものではありませんが、まずあなたの身近なところから防災への意識を持つことが大切です。

事前の想定が必要

「地震や台風が来ても、すぐに消防署の人たちが駆け付けて」とついつい考えがちです。しかし、実際に大災害が起きたとしたらどうなるでしょう。

火災の発生や建造物の倒壊などとともに、道路や通信網が寸断さ

天災などの災害を予測することはできません。肝心なのは起きたその災害にいかに対応することができるかです。

何もない日々だからこそ「もしものとき」に備えた準備を心掛けていきましょう。備えは一朝一夕にしてできるものではありませんが、まずあなたの身近なところから防災への意識を持つことが大切です。



防災

その時あなたは...

行動するか「何が必要か」ということを事前に想定しておきましょう。

自分たちのまちは 自分たちの手で守る

災害発生時の対応は一人だけでは小さな力であっても、地域の人たちで助け合い、力を合わせれば、大きな力を発揮することができます。

自分の家や家族の安全とともに、自分たちの住む地域の安全確保に努めることが必要です。自分の住むまちに常に関心を持ち、同じ地域に住む仲間としての連帯感を持つことが大切です。

非常時には、その地域に住む人が自主的に協力して、初期消火、被災者の救出・救護、避難誘導、避難所の運営を行う方が、何もしないで、防災機関の活動を見守る場合より、地域の被害を少なくすることができます。

このような、地域のコミュニティを基礎とする住民組織が、自主防災活動の主体を担っていくのです。

地域での防災の主体となる自主防災組織と同様に、各家庭でもいざというときの備えは欠かせませ

れます。

そうした状況で、自分の家で火災が発生したり、家族がケガをしたりしたら...。また、近所と同じように困っている人を見つけたら...。そういった場合、まず自らの力で消火作業や救助、避難などの

初期対応を行っていかなければならないケースも考えられます。

しかし、実際にそうした状況になった時、初期対応をするとしても、事前の準備がなければ何もできません。

災害が発生した場合、「いかに



ん。家庭内で定期的に災害発生時の役割の分担、連絡方法や集合場所の確認、非常用持ち出し品の準備などに日常から取り組んでおく必要があります。

子どもからお年寄りまで、すべての市民が住み慣れたまちで安心して暮らすことができる安心・安全なまちづくり。

一人ひとりが市民として、そして家族の一員として何ができるのかを考え、防災の意識を高めていくことが大切です。

四国山地砂防事務所

「重信川流域土砂災害防災訓練」

実施に伴う防災講演会について

国土交通省四国山地砂防事務所では、土砂災害が頻発する昨今の状況に対応するために、災害時の関連機関の防災対応を訓練する「重信川流域土砂災害防災訓練」を実施します。

市民の皆さんをはじめ関係機関の方々にも災害時の迅速な対応に共に備えていただけるよう、訓練時に開催されます講演会への参加をお願いします。

《訓練の目的》

訓練は、大雨による土砂災害の発生を想定し、国土交通省四国山地砂防事務所及び東温市の各防災担当者の防災対応を「ロールプレイング方式」により訓練し、緊急時の対処要領、判断力等を向上させるために実施します。

*ロールプレイング方式とは、「役割演技技法」ともいわれ、限りなく現実に近い場面を設定して、職員にある一つの役割を演じさせることによって、その役割の

特性を学び、現実に向かい合う問題解決能力を身につける演習の技法です。

《訓練の日時》

日時
6月29日(木)
9時から14時まで
雨天は延期となります。

場所

中央公民館 大ホール他

主催

国土交通省
四国山地砂防事務所

《同時開催講演》

演題

「土砂災害について学ぶ」
「新居浜方式災害救援体制」

対象者

自主防災組織役員並びに市民

場所

中央公民館 2階
第1・第2研修室

時間 11時から13時

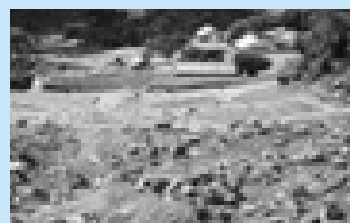
定員 60名

災害防止について県からのお願い

6月は「防災対策強調月間」です。梅雨前線や台風などの影響で、大雨による災害が起きやすい季節です。県ではこの月間中、河川、道路などの土木施設や工事現場のパトロールを強化し、危険箇所の発見や応急工事の実施など災害の未然防止に努めています。皆さんも、テレビ、ラジオなどの災害情報に注意し、危険が迫ったときはすぐに避難するなど、災害に対する警戒を十分に心掛けてください。

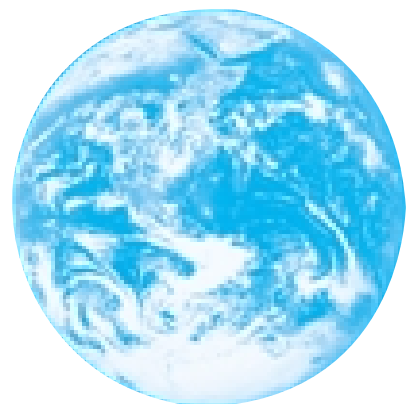
また、災害に備えて懐中電灯や携帯ラジオなども常に準備しておきましょう。

なお、危険な箇所を見かけたときは、すぐにお近くの市役所や県の地方局・土木事務所などにお知らせください。災害の防止に皆さんのご協力をお願いします。



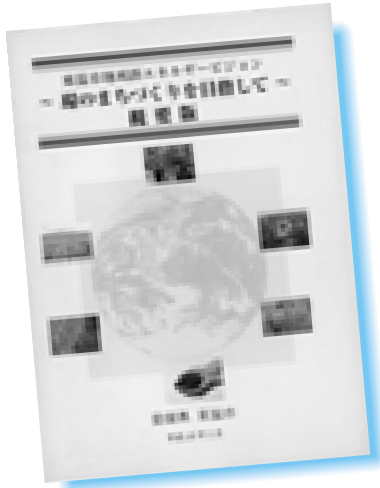
未来へ残せるものは何？

私たちの住む東温市は、豊かな自然を身近に感じることが出来ます。日々当たり前のように受けている「地球からの贈り物」ですが、この恵みを次世代に伝え、残していくために、私たちは何をすればいいのでしょうか。地球環境についてシリーズで考えます。



環のまちづくりを目指して

東温市では、石油や石炭などの「化石燃料」の代わりに、地球にやさしい「新エネルギー」を積極的に使い、豊かなまちの自然を未来へ残すための計画「『地域新エネルギービジョン』」を策定しました。



1. 東温市の自然環境

東温市は、東、南、北を石鎚山地、皿ヶ嶺、高縄山塊に囲まれており、市の約76%は豊富な森林が占めています。市を囲むこれらの山々は豊かな水源となっており水資源にも恵まれた自然がとて豊かなまちです。

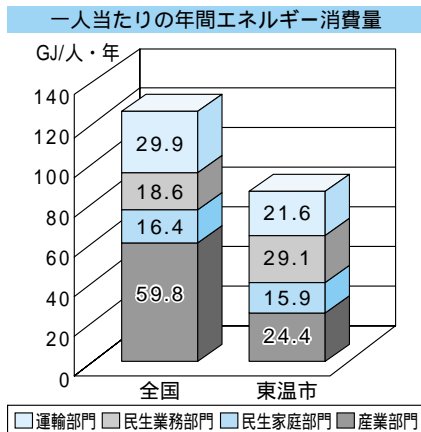
一日の日照時間が長く一年をとおして気温が高く、雨が多いのも特徴です。

こつした自然の豊かさから農業や林業などの第一次産業が全国平均よりも多くなっています。

2. 東温市のエネルギー消費

東温市の住民が、1年間に1人が使うエネルギーの量は、全体では全国平均と比べて少なくなっています。しかし一般の家庭では全国と比べて

やや多くのエネルギーを使っていることがわかります。



自然が豊かな東温市には、様々な新エネルギーがあります。もっとも多いエネルギーは、太陽エネルギー、次に木質バイオマスエネルギー、風力エネルギーと続いています。

3. 新エネルギー導入の基本方針

地域でのエネルギー利用と資源循環の環づくり

市内にあるバイオマスエネルギー（植物や動物から得られるエネルギー）を利用して、「循環」の環をつくり農林業を盛んにさせます。

新エネルギーによる災害に強いまちづくり

新エネルギーを災害時にそなえて避難場所となる施設に取り入れ、災害に強いまちにしていきます。

市民のエネルギーを育む相互連携の推進

市民の環境を守るうとする思いを「未来を変える新エネルギー」として一つとなって環境活動することで地域の結びつきを強くします。

4. 導入プロジェクトの紹介

バイオマスガスプラントの

廃棄物循環利用

「バイオマスガスプラント」に生ごみや家畜のふん尿などを入れて、微生物によって分解します。そこで発生するメタンガスは、発電に利用されます。また、プラントから出る「消化液」は肥料にもなります。この肥料を化学肥料の代わりに使って育てたお米や麦、野菜を学校の給食やレストランで使うなど循環のしくみを検討していきます。

木質バイオマスの総合的利用

木質バイオマスとは山からとれる資源のことです。これをエネルギーとして利用します。チップはボイラーの燃料になります。また、ペレットは学校や施設にペレットストーブにおいて冬の燃料に利用します。

BDFによる食用油の循環

BDF（バイオディーゼル燃料）は軽油などとくらべて環境にやさしい燃料です。使用済みの食用油を回収・精製しBDFとして回収車、給食配送車や農業用機械・ボイラーなどの燃料として使います。また、ひまわりや菜の花を農家に栽培してもらい、油をしぼって東温市の名産にします。



市内のひまわり畑 ソーラーライト設置公園 新エネルギー教室 東温高校エネルギー教室

公共施設への導入

多くの市民が使う施設に新エネルギー設備を取り付けたり、省エネルギーの工夫をします。その効果を市民や企業などいろいろな人に見せることで市内へ広く普及することを目指します。

エコスクール創造計画

学校を、環境を考え学び地球にやさしい活動をする場所にします。学校の屋上に太陽光発電を取り入れるなど、子どもたちのアイデアを活かした「エコスクール」をつくりまします。

地域ぐるみの環境学習

学校・NPO・市民がお互いに協力し合って、地域の資源を活用した環境学習を行います。市民が自分から行動することで、未来を変える「新エネルギー」もどんどん大きくなっていきます。

20世紀、人類は科学技術の発展により豊かで快適な生活を手にいれました。しかし、その代償も大きく、豊かな自然環境を失っただけでなく、豊かな心も失いつつあるように思います。21世紀は「環境の世紀」と言われていますが、今世紀は環境への取り組みをめぐる人類の未来を決める世紀になるかもしれません。私たちが未来へ残せるものは、いったい何でしょうか。

子どもと一緒にもう一度
交通安全の確認を

交通安全はみんなの願いです。特に新一年生は道路の一人歩きもまだ不慣れ。毎日通う学校までの道路にも危険や不安がいつぱいあります。子どもを交通事故から守るためには、子どもにも交通规则の大切さを教え、きちんと守らせることが大事です。身近な道路を歩きながら、子どもと一緒に、交通安全を確認しましょう。

子どもにも多い
歩行中や自転車の事故

15歳以下の子どもの交通事故死者数は、近年、減少傾向にあります。

交通事故から守ろう… かけがえのない幼い命

その一方で、交通事故による負傷者数は増加しています。

子どもの交通事故で最も多いのは歩行中です。歩行中の事故のうち、歩行者側の原因を見ると、「飛び出し」「横断違反」「信号無視」が主なものとなっています。また、子どもの交通事故では、自転車乗用中の負傷者が多いのも特徴の一つです。自転車側の原因をみる

と、「安全運転義務違反」「一時不停止」「信号無視」が主なものとなっており、歩行中、自転車乗用中いずれも基本的な交通规则の違反が大多数を占めています。

子どもの交通事故のうち、特に6歳未満の幼児については、自動車同乗中に死傷するケースが最も多く、チャイルドシートの使用の徹底が求められています。

子どもと一緒に見直す
交通规则の大切さ

子どもが交通事故に遭わないためには、子ども自身が交通安全に対する意識をもち、交通规则をきちんと守ることが何よりも重要です。

交通规则は、交通事故を起こさないために、歩行者、自動車、バイク、自転車など、道路を利用する人みんなが守らなければならない大切な約束です。

道を歩くときは歩道を歩く。歩道

のない道路では右側を歩く。横断するときは左右を確認する。横断歩道以外で横断しない。

日ごろから、子どもと一緒に身近な道路を歩きながら、こうした基本的な交通规则の大切さを教えていきましょう。

子どもは大人の行動を見ながら物事を覚えていくものです。大人自らが交通规则を守り、子どもたちのお手本となることで、かけがえのない幼い命を交通事故から守りましょう。



市内各地の小中学校では 交通安全教室が開催されました！

春の交通安全運動週間に先駆けて、市内の小中学校等では、自分の命を自分で守れる力を育てるために交通安全教室が開かれました。

児童らは、警察署の署員や市の交通安全指導員から指導を受けた後、運動場に設置された信号機や横断歩道を使って交通安全について体験したり、学校の周辺を歩いて、登下校時の危険な場所や危険回避の方法を身につけました。

あの日に戻ろう！からだところ



運動講座に 参加しませんか？

年齢を重ねると、だれでも足腰は弱くなり、バランス感覚も悪くなつてきます。特に足腰の筋力やバランス能力は低下しやすく、転倒の原因になっていきます。
健康でいきいきとした生活をしていくためには、適度で楽しい運動を定期的に行うことが大切です。
今年度も東温市では、中高年の方々を対象に運動講座を開催します。

運動不足と
思っている方
日頃から足腰が弱くなったと感じる方

転んだことがある、よく転びそうになるなどの経験をお持ちの方

転ばない体を皆さんと一緒に作っていきませんか？他の人についていけないなどの心配はいりません。まずは気楽に応募してみましよう！

講座説明会

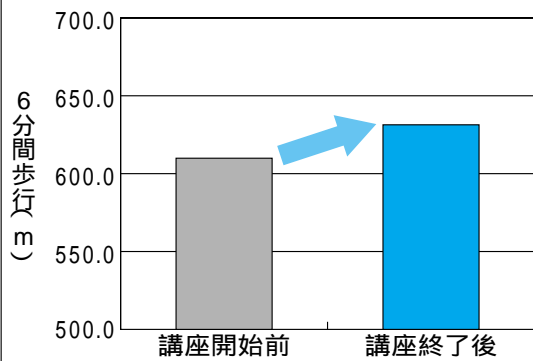
運動講座を実施する前に、運動の必要性についての講話や今後の教室の流れ等の説明を行います。

日 時：7月21日(金)
13時30分～15時
場 所：中央公民館 2階
1・2研修室

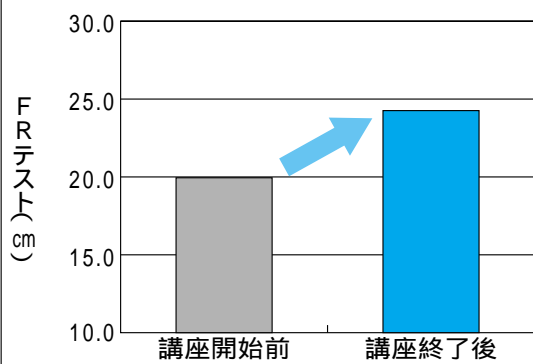
対象者：東温市在住の方で、日頃運動不足を感じている40歳以上の方

昨年度参加された方は、次のとおり体力（全身持久力）やバランス能力の改善、また精神的に元気になったと感じている人が増えていきます！

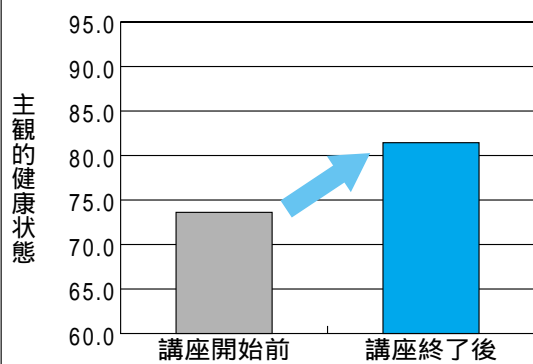
運動講座参加直前および終了直後の6分間歩行(全身持久性)の成績



運動講座参加直前および終了直後のFRテスト(動的平衡性)の成績



運動講座参加直前および終了直後の主観的健康状態の成績



上の方

内容：ストレッチング、リズム体操、バランス運動など簡単に楽しくできる筋力やバランス能力を高める運動を行います。講座前後の体力測定で、運動の効果を確認し、運動を継続していくための意欲を高めます。

料 金：コースで1,000円です。(講座説明会のみ参加の方の料金は不要です)
準備物：体育館シューズとスポーツ保険料500円程度を運動実技初日にご持参ください。
申込方法：7月10日(月)までに健康推進課(☎964・4407)までお申込みください。

運動講座の流れ

日 時	内 容	場 所
7月下旬	運動前体力測定	愛媛大学医学部 体育館
おおよそ毎週月曜日 (9月～11月の計11回) 10:30～11:30	運動実技 (エアロビ・ストレッチ)	
12月上旬	運動後体力測定	

7月12月の体力測定を両方行った方のみ、12月にくわしい骨密度測定を行い、2月に体力測定の結果とあわせて骨密度測定の結果説明会を行います。

いagaraこども館から

日頃から「いagaraこども館 横河原」をご利用いただきありがとうございます。さてこども館は、平成17年6月22日に開館し、この度開館1周年を迎えることになりました。

この間に延べ17,000名(平成18年3月末まで)の皆さんにご利用いただき、ますますともに、様々なご意見・ご要望をお寄せいただき、またことに厚くお礼申し上げます。

こども館では、日頃のご愛顧に感謝し、「えひめこどもの城」のご協力のもと、6月22日に次のとおり開館1周年の記念イベントを行います。



開館1周年記念イベントを

開催します

いagaraこども館では子どもたちが、いろいろな経験をしながら、成長していくことを応援しています。

記念イベント

1. 保護者の皆さんを対象とした
記念講演

えひめこどもの城で子育て相談を担当している先生による、子育てに関する講演を行います。

時間：10時～11時
場所：1階 センターホール

2. 幼児・園児を対象とした
プログラム

えひめこどもの城で行っているプログラムを、こどもの城の児童厚生員が実演します。

時間：14時30分～16時30分

サマースクール指導員を募集します!!

東温市では、夏休み期間中に実施するサマースクールの指導員を募集します。

サマースクールとは、夏休み期間中に行う小学生を対象とした学童保育です。

活動期(予定)	平成18年7月21日～8月31日 (土曜・日曜・お盆を除く。) 8時30分～17時頃まで (実施期間・時間は、場所により異なることがあります。)
実施場所	横河原いagaraこども館 南吉井小学校校体育館 川上くすのき児童クラブ 下林集会所
指内	室内における学習・読書・遊戯等、または近隣においてスポーツ・野外活動などを行います。
募対象	・子どもが好きで、明るく元気な方 ・教育関係の勤務経験のある方 ・教育学部又は保育科等に在学されている学生さん ・育児の経験のある方
賃金	時給800円程度
応募方	市販の履歴書に必要事項をご記入の上、市役所社会福祉課へご提出ください。 提出期限 平成18年6月26日(月)

問い合わせ先 社会福祉課 TEL964-4406

場所：1階 センターホール、

2階 創作活動室
2階 研修室



平成18年7月1日から

乳幼児医療費助成制度における 通院医療費助成対象年齢の範囲が拡大されます

平成18年7月1日から、お子さまが2人以上いる世帯で、第2子以降の「3歳以上児～小学校就学前児」について、通院医療費の助成を受けることができますようになります。

対象となる方（下のチェックシートにあてはめてみてください）

東温市の乳幼児医療費受給資格者で、次の資格要件を満たすお子さんを持つ保護者の方
年齢が「3歳～6歳（小学校就学前）」であること
保護者に養育されている兄または姉がいること
他の医療費助成（母子家庭医療費、重度心身障害者医療費等）を受けていないこと
ただし、いずれの場合も生活保護法による医療扶助を受けている場合、健康保険に加入していない場合は対象になりません。

助成の方法（従来の乳幼児医療の場合と同じです）

愛媛県内の保険医療機関...窓口での負担はありません。

愛媛県外の保険医療機関...窓口で一部負担金を支払った後、市役所で払い戻しを受ける
手続きをとっていただきます。

県内外いずれの場合も、保険適用外の費用、入院中の食事代は除きます。

請求期限は、診療日の翌日から起算して6か月以内となっています。

申請に必要なもの

健康保険証...対象乳幼児を含む、保護者に養育されているお子さん全員の氏名が記載されているもの

印鑑

世帯全員の住民票...1か月以内に発行されたもので、本籍・続柄の記載のあるもの。

対象乳幼児の兄または姉が東温市以外に住所を有する場合、その市外在住者の世帯全員の住民票。

< 申請先 > 市役所保険年金課 川内支所
くわしくは、市役所保険年金課までお問い合わせください。

🌸 お子さんが助成対象に該当するか、次のチェックシートにあてはめてみてください。

チェックシート

通院医療費の助成対象かどうかを判定します。それぞれのお子さんについて、当てはめてください。
基準日は各月の初日です。

年齢は、「0歳～小学校就学前」の
範囲内ですか？

はい
いいえ

この制度の助成を受けることはできません。

年齢は、「0歳～3歳未満」の範囲
内ですか？

はい
いいえ

年齢が「3歳以上～小学校就学前」の範囲内で、
かつ保護者に養育されている兄または姉が
いますか？

はい
いいえ

今までどおり、入院・通院
医療費が対象です。

通院医療費の助成対象になると思われる
ので、登録申請手続きを行ってください。

今までどおり、入院医療費
のみが対象です。

インターネットでも申請・届出が可能に 6月1日から電子申請システムでの 受付を開始します

電子申請システムは、市民の皆様がインターネットを使って、自宅や職場などから24時間いつでも市や県に対して申請や届出などの手続きができるシステムです。

このシステムを使って申請や届出ができるのは、住民票の写しの交付申請、納税証明書交付申請等で、6月1日から電子申請が可能となります。なお、県は平成16年3月から電子申請システムによる手続きを開始しており、現在約100種類の手続きが電子化されています。

～東温市における

電子申請が可能な手続き～

- 市民課
 - 住民票の写しの交付申請
 - 印鑑登録証明書交付申請
 - 印鑑登録廃止届
 - 納税課
 - 納税証明書交付申請
 - 軽自動車税納税証明書交付申請
 - 市・県民税証明書交付申請
 - 固定資産税(評価・公課)証明書交付申請
- 水道課
 - 水道使用届(開始申込)書
 - 水道使用者等変更届書
 - 水道廃止届書
- 下水道課
 - 下水道使用届(開始・再開申込)書
 - 下水道使用変更届書

東温市都市計画マスタープランを策定しました!

おおむね20年後の東温市の将来像を見据え、市の都市計画区域においての望ましい土地利用の計画や具体的な都市づくりの方針や目標、その目標の実現に向けた施策や整備方針などを定めた東温市都市計画マスタープランを策定しました。



この東温市都市計画マスタープランは、東温市ホームページ

と下記の場所でご覧いただけます。

(東温市ホームページアドレス<http://city.toon.ehime.jp/>)

- ・市役所 2階 都市計画課
- ・川内支所 1階 窓口
- ・市立図書館
- ・市立図書館川内分館
- ・各自治区の公民館

問い合わせ先
都市計画課 都市計画係
(TEL 964-4412)

下水道廃止・休止届書

生活環境課

犬の登録申請書

犬の死亡・登録事項変更届出書

健康推進課

総合健康診断申込

東温市消防署

消防訓練実施(予定・済)届出書

総務課

公文書開示請求書

電子申請システムトップページ
URL <http://www.e-hime.lg.jp/navigate/mu0/>

問い合わせ先

・愛媛県電子自治体推進協議会事務局

(愛媛県企画情報部管理局情報政策課内)

☎ 912・2228

・東温市企画財政課情報管理係

☎ 964・4401

農林畜産物ブランド化チャレンジ支援事業募集要領

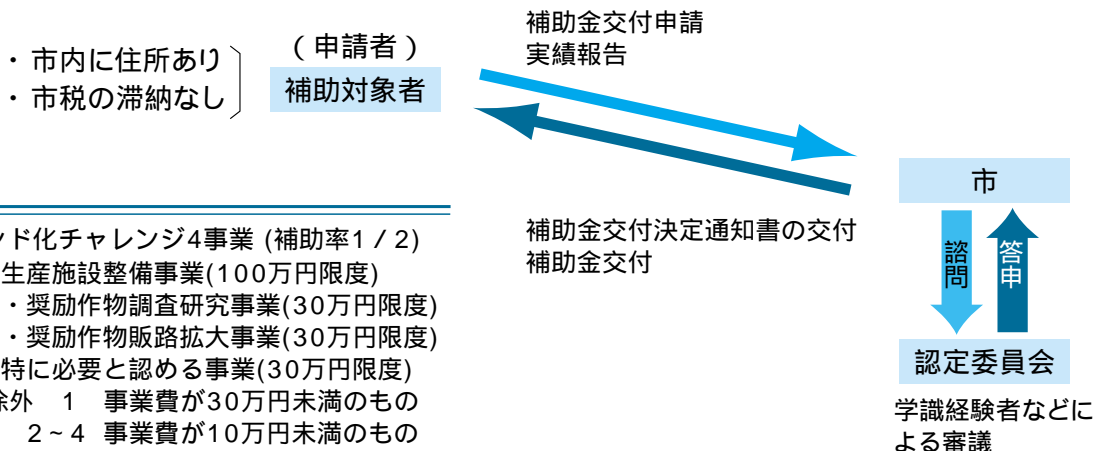
東温市では、農林畜産物の付加価値を高め、熱意を持って優れた農林畜産物の生産及びその加工品を創出するための研究開発、施設の整備及び販路の拡大などに、積極的にチャレンジする企画を募集し、このうち効果の期待できる取り組みを支援します。



- 1 応募できる方（当事業の実施主体）
 農林畜産業に従事するグループ又は個人
 農林畜産物加工グループ又は個人
 農業協同組合
 森林組合
 商工会
 民法第34条の規定により設立された法人であって、地域の産業の振興を図る事業の実施主体として市長が適当と認めたもの
 中小企業法第2条に規定する中小企業者

- 2 応募期間
 第2次 平成18年6月1日～6月30日
 第3次 平成18年8月1日～8月31日

農林畜産物ブランド化チャレンジ支援事業の概要



ブランド化チャレンジ4事業（補助率1/2）
 加工品生産施設整備事業（100万円限度）
 加工品・奨励作物調査研究事業（30万円限度）
 加工品・奨励作物販路拡大事業（30万円限度）
 その他特に必要と認める事業（30万円限度）
 適用除外 1 事業費が30万円未満のもの
 2～4 事業費が10万円未満のもの

補助金交付申請	・補助金交付申請書に (1) 事業実施計画書 (2) 事業収支予算書 (3) 市税の未納がない証明書 (4) その他市長が必要とするものを添付し市長へ提出する。
認定委員会審議	・委員会は、ブランド化の可能性、申請者のブランド化への熱意、挑戦意欲を主眼に、支援事業の認定及び奨励作物の審査等を行い市長に答申する。
補助金交付決定通知書の交付	・市長は、認定委員会の答申結果に基づき、事業及び奨励作物認定の可否を決定し、認定の決定をしたときは補助金決定通知書を交付する。
補助金交付	・事業が完了したときは、補助金請求書を市長に請求し、補助金交付となる。
実績報告	・事業の完了又は中止若しくは廃止の日から20日以内に事業実績報告書を提出しなければならない。

補助対象経費は次のとおりです

(1) 加工品生産施設整備事業 加工施設整備工事一式（機械設備工事含む。） 補助事業者の労賃は対象としません。
(2) 加工品・奨励作物調査研究事業 謝金 諸謝金 旅費 講師旅費、調査員旅費、研修旅費 委託料 調査研究等委託料・試験栽培委託料 製造費等 原材料費、機械器具・工具購入費、外注加工費、教材費、研究用種苗費 諸費 会議費、事務費（会場借上料、印刷製本費、通信運搬費、消耗品費等）
(3) 加工品・奨励作物販路拡大事業 謝金 諸謝金 委託料 調査委託料 商談会・見本市出展料（出展小間料、会場備品借上料、旅費） 加工品・奨励作物のPR料（ダイレクトメール送付料、印刷製本費、広告宣伝料、インターネット販売システム構築委託料） その他目的達成に必要な経費

くわしくは、産業創出課（TEL:964-4414

FAX:964-4447）までお問い合わせください。

昨年、総務省から「新たな行政改革指針」が示されたことに基づき、東温市では、事務事業の見直しを始めとして平成21年度までの具体的な取り組みを示した「行政改革大綱・集中改革プラン」を策定しました。

東温市行政改革大綱・集中改革プランを 策定しました。

1. 事務事業の見直し

事務事業の見直しについて、「事務組織・機構の見直し 使用料・手数料の見直し適正化 各種団体等への補助金適正化 各種事業補助の見直し適正化 施設・業務統合 保育所・幼稚園の効率的運営 住民サービスの向上・地域との協働 人材育成基本方針の策定 入札制度の見直し適正化 電子行政 サービスの拡充化等の項目を掲げ取り組んでいきます。

また、事務・事業の見直しにおいては、行政評価導入を検討し、ホームページや意見箱等により皆さんのご意見を取り入れた上で実施していきます。

2. 民間委託等の推進

(指定管理者制度含む)

平成18年3月31日現在、66施設ある公の施設について、指定管理者制度導入等に向けた検討を行います。まず、3つの体育館施設について18年度中に指定管理者制度を導入します。12施設については、指定管理者制度導入等に向けた検討をしていきます。事務事業についても、委託できるものについては、積極的に推進していきます。

3. 定員管理の適正化

今後さらなる定員管理の適正化に努め、採用者抑制のため、退職者に対して概ね2分の1の採用を行う

ていく予定です。17年4月1日の職員数360人に対して、22年4月1日までにその5%に当たる18人の純減を図ります。

4. 給与の適正化

年功的な給与上昇を見直す給与システムの構築や、職務、職責、勤務実績に応じた適切な給与制度を導入していきます。また、各手当については今後も国に準じて改正していきます。定員・給与の公表については、広報紙掲載に加え、ホームページによる公表を行います。

5. 地方公社の見直し

本市では、土地開発公社があり、合併時に公社の統合及び職員、役員数の見直しを実施しています。今後は、外部への情報公開に努めていきます。

6. 経費節減等の財政効果

歳入については、市税の徴収体制強化や法人市民税の超過課税実施による徴収率向上に取り組むほか、使用料・手数料の見直し、未利用財産の有効利用の検討等により歳入財源の確保に努めます。

歳出面については、人件費の更なる抑制のほか、事業費の見直し、外部委託による節減、補助金の整理合理化、内部経費の見直し、O A化をはじめとする事務の効率化等による

歳出水準の引き下げに努めます。

7. 地方公営企業の見直し

本市では、水道事業が該当します。経営改革として、未収金の徴収強化、経費節減による支出抑制、料金改定による収益増加等経営の健全化を推進していきます。

なお、「行政改革大綱・集中改革プラン」については、東温市ホームページで閲覧できます。

くわしくは、市役所総務課総務係(☎964・4400)までお問い合わせください。



入札結果を公表します

市では、広く行政情報を公開し、事務事業の執行の透明性を確保するよう努めています。その一環として、指名競争入札の透明性を図るため、入札結果も公表しています。公表の対象となるのは、市が発注した工事で、指名競争入札によって契約した工事です。



東温市で執行した入札結果は次のとおりです。

(平成18年3月1日～平成18年4月19日分)

入札日	工事(業務)名	場 所	工 期	工事(業務)概要	落札業者	税込落札金額
3/1	北吉井小学校屋内運動場大規模改造工事	志津川	H18.3.22 ~H18.3.31	北吉井小学校屋内運動場を全面改修する	森貞建設(株)	154,140,000円
	北吉井小学校屋内運動場大規模改造工事施工監理委託業務	志津川	H18.3.2 ~H18.3.31	北吉井小学校屋内運動場大規模改造工事の施工監理を委託する	(株)日創設計	1,575,000円
3/8	出先機関光回線接続工事	市内	H18.3.13 ~H18.3.27	電話回線で市役所と接続している施設を光ケーブルを利用した光回線に接続替える	(株)四電工 愛媛支店	4,063,500円
	電話柱立替工事に伴う光ケーブル移設工事	市内	H18.3.10 ~H18.3.27	NTTの電話柱建替工事に伴い、既に電柱に取付けられている光ケーブル及び支線の移設を行う	西日本電信電話(株)	1,260,000円
3/30	東温市役所浄化槽保守点検業務	見奈良	H18.4.1 ~H19.3.31	市庁舎の浄化槽の保守点検・水質分析・法定検査の業務を委託する	(株)ダイキアクシス	3,129,000円
	ツインドーム・総合公園体育施設管理委託業務	西岡	H18.4.1 ~H19.3.31	ツインドーム重信・総合公園の施設管理業務を委託する	イヨテツケーターサービス(株)	13,091,463円
	東温市水道施設巡回委託業務	市内	H18.4.1 ~H19.3.31	市内水道施設の巡回業務(設備点検、清掃)を委託する	イヨテツケーターサービス(株)	2,737,140円
	公共下水道事業現場監理委託業務その1	市内	H18.4.1 ~H18.7.31	市内で施工中の公共下水道事業の現場監理業務を委託する	(株)親和技術 コンサルタント	8,505,000円
	東温市議会会議録調整委託業務	見奈良	H18.4.1 ~H19.3.31	市議会の会議録調整業務を委託する	(株)会議録研究所	1,110,270円
	消防設備保守点検業務	市内	H18.4.1 ~H19.3.31	市有施設53ヶ所の消防設備の保守点検業務を委託する	(株)四国消防設備 保守センター	3,570,000円
	重信浄化センター維持管理委託業務	南野田	H18.4.1 ~H19.3.31	重信浄化センター施設の維持管理業務を委託する	(株)ダイキアクシス	20,895,000円
	川内浄化センター維持管理委託業務	吉久	H18.4.1 ~H19.3.31	川内浄化センター施設の維持管理業務を委託する	(株)ダイキアクシス	20,790,000円
	拝志地区浄化センター維持管理委託業務	上村	H18.4.1 ~H19.3.31	拝志地区浄化センターの保守点検・維持管理業務を委託する	(株)カトウ	10,185,000円
	上林地区浄化センター維持管理委託業務	上林	H18.4.1 ~H19.3.31	上林地区浄化センターの保守点検・維持管理業務を委託する	(株)カトウ	4,284,000円
3/31	東温市役所清掃及び建築物環境衛生管理業務	見奈良	H18.4.1 ~H19.3.31	市庁舎の清掃業務・建築物環境衛生管理業務を委託する	佐伯ビル管理(株)	9,975,000円
	ふるさと交流館施設清掃、タンク類清掃委託業務	北方	H18.4.1 ~H19.3.31	ふるさと交流館の施設清掃、温泉タンク類の清掃業務を委託する	佐伯ビル管理(株)	10,080,000円
	川内支所施設清掃委託業務	南方	H18.4.1 ~H19.3.31	川内支所の施設清掃業務を委託する	佐伯ビル管理(株)	882,000円
	東温市立図書館清掃委託業務	見奈良	H18.4.1 ~H19.3.31	図書館の清掃業務を委託する	佐伯ビル管理(株)	997,500円
4/5	マンホールポンプ仮設工事(川内処理区NO.5)	南方	H18.4.7 ~H18.6.30	市場地区に仮設マンホールポンプを設置する 口径 100mm 1台	(株)塩坂建設	5,113,500円
	広報とうおん作成業務	見奈良	H18.4.6 ~H19.3.31	広報とうおんの作成業務	岡田印刷(株)	3,528,000円
	東温市議会だより発行業務	見奈良	H18.4.6 ~H19.2.1	市議会の定例会・臨時議会だよりの発行業務	明星印刷工業(株)	1,659,000円
4/12	東温市河川水質検査委託	市内	H18.4.13 ~H19.2.28	市内の河川や水路の水質検査業務を委託する	帝人エコサイエンス(株)	924,000円
	西谷小学校プール改修工事	則之内	H18.4.14 ~H18.5.31	西谷小学校の大プールテントの張替え等を行う	(有)相原建設	13,440,000円
	市道一円補修工事その1	市内	H18.4.14 ~H18.10.13	市道の補修工事を行う 12,400m ²	協和道路(株)	46,200,000円
	八反地第一団地第1棟屋上防水工事	志津川	H18.4.14 ~H18.5.30	市営八反地第一団地第1棟の屋上防水シートを取り替える	(有)佐伯工業	2,110,500円
4/19	南吉井小学校教育用コンピュータ機器等整備業務	田窪	H18.6.1 ~H23.5.31	南吉井小学校教育用コンピュータ機器等を整備する(60ヶ月の賃貸借業務)	(株)富士通四国 インフォテック	272,475円
	川内中学校教育用コンピュータ機器等整備業務	南方	H18.6.1 ~H23.5.31	川内中学校教育用コンピュータ機器等を整備する(60ヶ月の賃貸借業務)	西日本電信電話(株)	282,975円
	重信幼稚園駐車場舗装工事	田窪	H18.4.21 ~H18.5.22	重信幼稚園駐車場の舗装工事を行う 1,150m ²	協和道路(株)	2,362,500円
	野田地区水路維持管理委託業務	野田	H18.4.20 ~H18.6.30	野田地区土地区画整理事業地内の水路、調整池等の汚泥を除去処理する	(株)都クリーン	1,102,500円
	重信地区統合簡易水道仮設管工事(1工区)	牛淵	H18.4.21 ~H18.10.31	牛淵地区に仮設管を布設する 延長127.7m	(有)村上設備	1,995,000円
市営下沖団地建替概略設計委託業務	南方	H18.4.20 ~H18.12.20	建替え構想案の作成	(株)親和技術 コンサルタント	724,500円	

なお、記載内容については、工期等の変更が行われる場合があります。

東温高校皿ヶ嶺登山

同行記



Pick Up
キラリ

5月12日、東温高校の全校生徒約1000人余りが、皿ヶ嶺登山にチャレンジしました。私たちがいつも眺めている皿ヶ嶺。皿ヶ嶺は道後平野の南に位置する皿ヶ嶺連嶺を代表する標高1271メートルの山で、比較的手ごろに行ける登山スポットとして広く市民に親しまれている存在です。今月は、新緑もまぶしい大自然のなかで、仲間たちと一緒に皿ヶ嶺登山へ挑戦した東温高校生に同行した記録をお届けします。

東温高校による皿ヶ嶺登山は、30年ほど前まで東温高校で行われていた名物行事でした。当時は、学校から皿ヶ嶺までの往復の約20キロを歩いていました。

その名物行事が3年前に復活しました。そこには、自然の中で仲間たちと一緒にひとつの目的を達成することの大切さを学んでほしいという思いがこめられています。今年、登山を再開して3年目。その行程は現在、往復16キロの道のりとなりました。

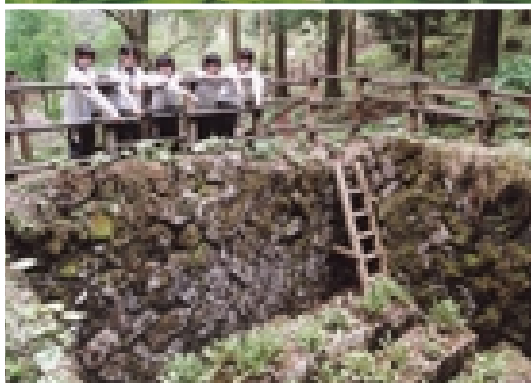
初夏を思わせる心地よい風の吹くなか、東温高校の全校生徒1000人余りは、出発地点となった下林のテーマパークに集合すると、

5名から7名のグループに分かれて皿ヶ嶺登山にチャレンジを始めました。

下林から上林の集落と榎田が広がる田畑の間を一路、遠くにそびえる皿ヶ嶺を目指していきます。県道沿いを歩く一団は、約1キロほどの長蛇の列となっていました。

皿ヶ嶺は、交通の便がよく車で上林の登山口まで行けるため休日には登山者で賑う、私たちに身近な山ですが、今回の登山は登山口までの間も歩いていきます。

のどかな田園風景を通り過ぎると、杉木立の並ぶ山の中へ突入しました。舗装された道から、落ち葉や湧水で足元をとられそうな険



しい山道です。それまでは楽しそ
うな笑い声も聞かれましたが、次
第に言葉も少なくなってきました。
普段とは違う自然の厳しさに意気
揚々とスタートした生徒たちも、
息があがる状態になっているよう
でしたが、山道の途中で声援を送
るボランティアの登山グループ「さ
くら山行会」の一行や学校の先生
が励ましの声を送ります。

「がんばれ。もう少し。負けるな。」
足の重くなってきた生徒たちもそ
れに応えるように力を振り絞って
いました。

どれくらい歩いたでしょうか。
うっそうと茂る杉木立からようや
く明るい光が見える山の中腹にた
どり着きました。夏には、地元の
婦人会がそうめん流しを行うキャ
ンプ場です。仲間同士が輪になっ
て座ったり、お茶を飲んだりひと
時の休憩を過ごしました。

もう少しで皿ヶ嶺連嶺県立自然
公園の入り口にもなっている登山
口に到着です。このあたりへ来る
と、山ツツジやシロギクなどの可
憐な高山植物が生徒たちの疲れを
癒してくれました。

登山口に着くと、そこから目的
地の竜神平へ続く広い一帯は、国
有林で大人が2、3人で抱えるほ
どの巨大なケヤキやミズナラ、カ
エデ、フナなどの木が茂る原生林
の中を通り抜けていきます。

「すごい。天然のクーラーだ。」
登りはじめてすぐ、上からひん
やりとした冷気が降りてきました。
風穴です。緑濃い木々に囲まれ、
苔むした岩の間から出てくる風は、
部屋のクーラーとは比べものにな
らないくらい心地よく、生徒たち
の足取りもいく分軽くなったよう
に感じられました。

目的地はもうすぐそこまで迫っ
ています。

自然を体で感じることは、命が
あることの喜びや厳しさを知ること
にもつながります。それは人へ
の優しさや思いやりにも通じるも
のではないのでしょうか。

そして厳しい自然の中で、仲間

たちと力を合わせ、頂きを目指し
た経験は一生の糧にもなるはずだ。
一歩 一歩 ひたむきに
皿ヶ嶺の自然に学ぼう
苦しいと思うのは
逃げずに
頑張っている証拠
自然は急がない

山本 有三

仲間同士で声をかけながら登っ
ていくその山道には、この皿ヶ嶺
登山を通じて、生徒たちへの願いの
込められた詩が、5月の風に
たなびいていました。